

【22_275技術系メルマガ】あと5pips、損切りを粘っていれば・・・

〇〇さん

こんにちは！クロガキ(クロ)です。

日々トレードしていると、どんなスタイルでやっても

「目線は合っていたのに、ロスカットだけさせられて置いて行かれた」なんていう苦い経験をした人は

100人中99人くらいはいるんじゃないかと思います。

僕も例に漏れず、そんな中の1人ですけどね(笑)

というか、今だってそんなトレードは日常茶飯事ですし、それに建値撤退も含めれば

毎週のように何回もそんなトレードをやっています。

先日ツイートもしたのですが、それは僕が『勝つよりも負けにくい事』を重視してトレードをする

要は『強い防御で稼ぐ』ことを基本軸としているからで、その結果として

【小さい損切で済ませる・建値で引き分けに持ち込む】というのは、僕にとっては重要な戦術のひとつであるわけです。

▼(参考)先日のツイート▼

<https://twitter.com/fxrealtradelive/status/1575376091505922049?s=20&t=VMnjDGzd1wAD3i1FTkO70g>

□
└─ ■ それでも、「あと5pips」粘っていれば勝てたのに。。。
└──────────────────────────────────┘

こんな風に考えたくなる気持ち、ありますよね。

それは僕も理解できない感情ではないですし、それで勝てるならもちろん僕だってそうしたいと思います。

ですが、ここで重要なのは「その目先の勝ちを取りに行く」ことによって

これまでの検証・テストの積み重ねで決めてきた『ロスカットのルール』を早くも自分から反故にしてしまうほど

その判断基準の変更は重要なのか？ということです。

では逆に、今後のトレードでは「今までより+5pips」の損切りを受け容れる事によって

その後の利回りにどんな影響が出てくるでしょうか？

確かに、損切幅をちょっと広げた事によって「結果として勝てるトレード」は増えるかもしれない。

一方で、リスクリワードバランスで利確位置を決めている場合、ストップを広げた分目標リワードも大きく取らないといけないわけで
(RR比1:2としているなら、損切りを5pips広げると、利確は10pips遠くなる)

その分勝ちが遠ざかり、実は結果はそんなに変わらないかもしれない。

むしろ、1度に負けた時の損切幅は更に広くなるのですから、負けた時の衝撃は更に大きくなり

それがメンタル崩壊のキッカケになってしまうかもしれません。

そこまでして、その「目先の1勝」にこだわる必要があるのか？という話です。

僕だったら、そんなことをしなくても

今までの検証・テストの結果で、ルールに従っていれば大負けする事はなく、むしろ少しずつトータルプラスで終われることを理解しているから

そのような「惜しい負け」だって余裕を持って受け容れる事が出来るし

次にまた同じ根拠でのトレードを繰り返すだけだと、すぐに気持ちも切り替えられます。

むしろ、その「損切幅をどうするか」などという小手先の事に気を取られるよりも

全体としての運用ルールに対して、自分がどれだけの『信頼』を寄せられているのかを常に自問自答する事が重要ではないかと思うのです。

それが出来ていないのだとしたら、明らかに自分の『型』に対する検証も、テストによる実証データの母数が不足していると言わざるを得ないです。

リアルトレードなどしていないで、すぐその作業に取り掛かるべきです。

どうしても、トレードというのは自分の行動の結果が「お金」にダイレクトに結び付けられるので、冷静な判断を継続する事が難しい“仕事”です。

ですが、これを読んでいる皆さんは、トレードを「ギャンブル」ではなく『運用(仕事)』としてやっていきたいと考えている人がほとんどのハズです。(違ってたらゴメンナサイですが)

十分な背景をもって、自分の決めた事を一貫する、それによって生じた結果はしっかり自身が受け止める。

この基本的な意識で取り組むことが、トレードにおいて『安定した技術』を伴わせる重要な考え方のひとつだと思っています。

僕自身も、その意識を途絶えさせることなく、今月から始まった講座でもその考え方をよりディープに共有していきたいと思っています。